

1.新技術を用いた取組

[＜事例リストに戻る＞](#)

事例番号	⑤-(1)
事例名	GPS を利用した除雪車稼働データ管理
自治体名	山形県尾花沢市
導入時期	平成 28 年 4 月
取組の背景・目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員の業務量の削減、除雪に関する経費の削減を図る必要があった。</li> <li>・ 市民からの要望対応の迅速化を目指した。</li> </ul>
取組の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 除雪車にGPSを搭載し、取得した位置情報や稼働状況を市ホームページに掲載し、除雪状況を公開。</li> </ul>
<p>内容</p>	<p>[システム概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ GPS 端末を各除雪車に搭載し、送信された移動データや運行記録をデータベースに保存し、作業実績を作成。</li> <li>・ 作業状況をリアルタイムで確認することが可能。市の HP で市民の方の閲覧も可能。</li> </ul>  <p>図 除雪情報提供システム</p> <p>URL: <a href="http://obanazawa.jyosetsu.jp/">http://obanazawa.jyosetsu.jp/</a></p>
<p>取組によって得られた効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 除雪路線を詳細に把握できるようになった。             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 計画にない路線を除雪していた等の、市で把握していない除雪路線の判明。</li> </ul> </li> <li>・ 位置情報の把握による迅速な対応、進捗状況の把握。             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 除雪車の位置を把握して、除雪車をすぐ現場へ向かわせることができた。</li> <li>➢ 朝方の降雪時、作業の遅れを確認できた。</li> </ul> </li> <li>・ GPS 端末(スマホ)の導入で現場写真による迅速な判断ができるようになった。             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 危険箇所を容易に把握できるようになった。</li> </ul> </li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 日中除雪の判断が早くできるようになった。</li> <li>・ タコグラフ廃止による業務の簡素化。</li> <li>➤ 以前は、すべての除雪業者から提出されるタコグラフを解析し、それぞれの業者と稼働時間のすり合わせを行っており、労力が非常に大きく、時間外勤務をせざるを得ない状況だったが、システム導入後は職員の時間外勤務時間が減少した。</li> <li>・ 市民への対応。</li> <li>➤ ホームページで市民も除雪の状況を確認できるようになった。</li> </ul>
苦勞した点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施工業者に対して、GPS 端末操作方法の説明</li> </ul>
工夫した点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ システムを運用し始めてから改善した点として、路線の新規追加等により、GPS の稼働時間をより正確に把握できるようになった。</li> <li>・ また、日報、月報などの様式をカスタマイズして各業者と共有を図り、速やかな部分払いに努めている。</li> </ul>
連絡先	山形県尾花沢市 建設課維持管理係 [ 電話番号 0237-22-1114 ]